

令和5年4月23日執行

大野城市議会議員一般選挙公報

投票日 4月23日(日)

時間 午前7時～午後8時 大野城市選挙管理委員会



小さな声を聴き
一人を大切にします！

～生涯福祉～

全ての人が安全で安心して暮らせる
「大野城市」を築きます！

- か かわいい子ども達の未来を築き！
- わ 若者や高齢者の暮らしを支え！
- む 無駄のないスピーディーな行動力で！
- ら ライフワークは市民のために！

市民相談700件

見守り活動2000回

市民対話20000人



かわむら康之

大野城市議会議員一般選挙候補
公明党公認

女性の視点を市政に



岡部かおり

大野城市議会議員候補 無所属

45才

中学校全員制給食の実現!!

福岡県下60市町村の中で『中学校全員制給食』を実施していないのは、大野城市を含む5市町のみ。学校給食法により定められた『学校給食実施基準』には「学校給食は在学するすべての児童生徒に対して実施するものとする」と規定されています。大野城市も早急に『全員制』を実施し、その後、給食の無償化へと進んでいくべきです。

高齢者移動手段の確保!!

これは、高齢者が直面する身近で切実な問題です。コミュニティバスの運行地域拡大等、高齢者の移動に効果的な交通体系の早急な整備が必要です。



松崎まさかず

無所属

皆さんが笑顔で過ごせるように、皆さんの近くで頑張ります！

子どもたちに 地域共同体 高齢者に
福祉一本・目線の先にコミュニティ
子育て世代に 障害のある方に

山したかあきの経歴

略歴
大野南小学校、平野小学校卒業
大野南中学校、平野中学校卒業
福岡県立筑紫高等学校卒業(10期生)
広島大学法学部卒業
大野城市議会議員(3期目)

議員活動
第38代・第39代 大野城市議会議員
全国市議会議員会連合会委員
福岡県市町村議会連合会委員
春日・大野城・那珂川消防組合監査委員
大野城大宰府環境組合副議長
前 春日・大野城・那珂川消防組合議長
前 春日・大野城衛生施設組合議長
前 筑紫自治振興組合議長

座右の銘
千里の行も足下より始まる

山したかあき
YouTubeチャンネル



やまがみ 山上たかあき

大野城市議会議員候補

五十六歳

ブレずにまっすぐ! すべては大野城のために

中村シンイチローの掲げる政策

- 1 学校給食の制度改革
中学校全員制給食の導入
小学校・中学校の給食費無償化の検討
- 2 次世代のためのサポート
医療費助成制度の18歳引上げ
特定不妊治療に関する市独自の助成金制度の設置
- 3 公共交通の利便性向上
まどか号南ルート開設とアクセス改善
AIを活用したディマンドバス導入
- 4 高架下・公園活用、空店舗対策
市民が利用しやすい広場空間づくり
起業準備からの伴走的起業支援
サードプレイス(居場所づくり)の支援
- 5 身を切る改革
議員定数の削減
議員報酬削減
- 6 安心安全のまちづくり
安心して通える通学路の整備
災害に強い避難施設の拡充

中村シンイチロー プロフィール

- 大野城市立平野小学校卒業
- 大野城市立平野中学校卒業
- 福岡大学附属大濠高等学校卒業
- 筑紫大学法学部卒業
- 明治大学経済学研究科修士(経営学修士)
- 立教大学経済学研究科満期退学
- 略歴
大手小売業(東北地方勤務)
地域おこし協力隊(中心市街地担当)
あそびとよたプロジェクト運営者など
- ボランティア活動
きょうだい児支援(横浜)参加
みんなの食堂ボラリス(下大田町)参加中
- 座右の銘
できないではなく、
どうしたらできるかを問う
- 資格
メンタルヘルスマネジメント3級
販売士2級
- 座右の銘
千里の行も足下より始まる
- 山したかあき
YouTubeチャンネル

私も応援しています!! 吉村洋文(日本維新の会共同代表)／松野明美(参議院議員)／橋本啓祐(前武雄市長)



中村シンイチロー

日本維新の会公認

45

わがまち
大野城のために
一生懸命

市民のために「市民の立場」で考え
全力で働きます!!

これから推進

- 高齢者の免許返納後
安心して生活できる交通
手段の確保に取り組みます!
- 「ゼロカーボンシティ大野城」推進のため
公共施設の消費エネルギーの
「見える化」に取り組み
税金のムダを省きます!
- ひきこもり支援強化と
独自の支援センターの
設置推進に取り組みます!

これまでの主な実績

- 「路面下空洞調査」の
実施で
道路陥没防止を推進
- 公共施設の
非構造部材の
耐震化を推進
- 災害時の
情報発信として
「戸別受信機」の導入



井上まさひろ

大野城市議会議員一般選挙候補者
公明党公認

六十七歳

つなぐ!! つながる!! 大野城!!

人と人との絆の強い街を目指します

安全・安心な街を目指します

子育てしやすい街を目指します

信頼関係の強い教育を目指します

大野城市議会議員候補

ふくざわ信光

のぶみつ

無所属 47歳

山口としみち

七十五歳

◆マチピカ市民運動の旧住民には「表彰状」、新住民には「逮捕状+村八分」です。◆

大野城市八ツ墓村の利権金権強権政治の打破

私が四王寺山及び至る道路の清掃を始めて早くも二十六年目、二十年目位からは市民のモラルも向上しゴミの量は非常に少なくなりましたが、「マチピカ市民運動」の大野城市行政（市議員の半数は余所者）は集めたゴミの回収だけで指一本手を出しませんでしたが、御陰謀で私は半年前に辞職を命じられました。【総合運動公園】は「大野城市の顔」として、総合的に管理運営されるべき公園の姿です。

公無員制度改革

○公無員の総数、給料は三〇%以上カット。に及ぶ
○及びボーナスは例外なくすべてカット。
○公無員の退職金は一切認めない。百%カット。

「ネバダレポート」(2022年国会質問)

右記は、アジア金融危機の際に、IMFが日本に求めた話ですが、平成は世界GDPの17%から13%に縮小し、国債は約5倍です。なお、百年後の人口は五千万人を切りませんが、日本の政治に「国家百年の計」は有るのでしょうか。

昔、体育館横の池は決壊しました。
土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域、大城五丁目の頭上の不必要で危険な砂利川池は、空池化し、大城五丁目は砂防堤に昇華します。

井本市長は「公約を順守せよ」

腐敗官僚化し機能不全に陥った行政機構の打破

◆民主主義の法治国家に於ける行政サービス機関には、法令順守義務があります。◆

市民相談

1,520件

2期8年間

コミュニティバスまどか号の
奇異なブレーキ音解消
の取り組みを実現

小中学校への1人1台
タブレット端末配備・
ICT教育環境整備を実現

産後ケア事業・
新生児聴覚検査
公費負担を実現
(令和5年4月から開始)

LINE公式アカウントはここ

「大野城市女性防災士会」の
発足を推進中
避難所運営などに
女性視点を取り入れる

大野城市議会議員候補

大塚みどり

おおつか

公明党公認

若く、熱く、いふく

昭和51年生まれ/元サラリーマン

新しい未来都市へ

都市開発・街づくり

・イベントスペース、カフェ、スポーツスペースなど、
西鉄高架下と新駅舎の有効利用
・電線地中化の推進

子育て・教育

・少子化問題、人口減少への対策
・小・中学校の給食無償化
・子どもの遊び場確保
・日本人としての誇りをもつ
公教育の推進

人生100年時代の
シニアのために

・シニアのための公共交通支援
・生きがいづくり、居場所づくり、活躍の場づくり

防災・防犯・安全

・災害時や武力有事の際の避難支援の即応体制
・未知のウイルス、食糧危機、物価高騰などへの
危機管理体制のネットワーク化
・防犯カメラ増設の推進

さらに

・野良猫を減らすための
地域猫活動の推進

筑紫中央高校同窓会 推薦

大野城市商工政治連盟 推薦

自民党

井福

だいすけ

笑顔で子どもを
生み育てることが
できる社会へ。

安心して
働くことができる
環境づくり

「きづく力」と「つなぐ力」で社会をひらく。

いきいきと
健康に暮らせる
まちづくり

食の安全・安心、
食育の推進。

大野城市議会議員候補

松田みゆき

みゆき

無所属

市民のみなさんと力をあわせ「くらし・福祉・教育」が充実した

市民本位の市政を!

教育・子育て

介護保険

くらしやすい街

変えるだけで

移動手段の改革

中小零細企業や
個人事業者の支援策改革

高年齢者の
移動手段の改革

安心できる
介護保険制度

問題に視点を
青年達の格差社会

充実

子育て支援政策の
充実

中学校全員給食の実施

松下真一のお約束

1955年生まれ 大野城市議会議員(4期目)

都市環境委員会委員長・博多南線交通対策協議会参与・福祉文教委員会委員長・
市民に開かれた議会をつくる調査特別委員会(中学生模擬議会部会長)などを歴任

大野城市議会議員 一般選挙候補者

無所属

松下真一

六十八歳

安心安全のまちづくり

介護・福祉

教育・子育て

防災・防犯

大野城市議会議員候補

森和也

もり かず

64歳

大切なのは ひと、自然、平和

中学生にも 全員給食・自校式

子どもたちが最優先

安心の福祉と共生

ジェンダー平等でみんな幸せ

自然と平和があってこそ

市民が主人公

大野城市議会議員候補

松崎ゆり子

まつさき

女性会議すいせん

より良いまちづくりをめざします。

地域と行政の まちづくり

- ・新たなコミュニティ構想の推進
- ・持続可能なコミュニティのありかたの検討

子どもの為の まちづくり

- ・子育て世帯に対する包括的な支援
- ・子ども居場所づくりの推進

西鉄高架下の まちづくり

- ・高架によって生み出された空間を多くの人々が行き交う交流の場の推進

【経歴】

昭和57年 御笠の森小学校 卒業
昭和60年 御笠中学校 卒業
昭和63年 武蔵台高等学校 卒業(6期生)
平成4年 九州産業大学 卒業
平成4年 (株)高松 入社
平成21年 (株)まつい工務店 入社
平成23年 三軌建設(株) 入社
平成27年 大野城市議会議員 初当選
平成31年 大野城市議会議員 2期目当選

【議員活動】

令和3年~4年度 総務政策委員長
令和3年~2年度 予算委員会副委員長
令和3年~2年度 議会報告会実行委員長
平成29~30年度 福祉文教委員会副委員長
【PTA活動・主な地域活動】
平成25年度 御笠の森小学校PTA会長
平成26年~平成28年度 御笠中学校PTA副会長
平成30年~令和元年度 武蔵台高校PTA会長
(社)ゆたか 理事(母子生活支援施設には6年〜)
太宰府天満宮崇敬会 大野城連合会山田支部長

真実一路 真をもって誠実にこの路一途。

大野城市議会議員候補 無所属
中村しんいち
なかむら 五十三歳

ストップ！大軍拡・大增税 平和と暮らし守る大野城市を

日本共産党

内田
ひろひさ

介護保険料・国保税の負担軽減をめざす

学校給食は無償に
254自治体で無償化が広がっています

補聴器購入に補助を
高齢者への補聴器購入に補助する制度が、県内でも田川市、小竹町などに広がっています

18歳まで医療費無料に
中学校に給食を
太宰府市で、来年から中学校給食の実施が決定しました。筑紫地区で唯一残された大野城市でも実現を！

中学校に給食を
太宰府市で、来年から中学校給食の実施が決定しました。筑紫地区で唯一残された大野城市でも実現を！



参政党

大野城の明るい未来へ フルスイング!

1. 子どもの教育

- 個人が生涯学び、自己実現や社会貢献で活躍できる環境づくりを進めます。

2. 大野城市の食と健康、環境保全

- オーガニック給食の実現など、健康を第一にした食を推進します。小学校と同じように中学校でも全食給食、それもオーガニック食材で実現したいと考えています。福岡県下60市町村ある中で、全食給食を実施していないのは5つの市町村のみです。子供たちの食と健康から1日も早く中学校の全食給食が必要だと考えています。

3. 地域をまもる(国まもり)

- 所得を増やし、豊かさを向上させられる地域経済をつくります。
 - より生活しやすい大野城市を目指します。
- 大野城市にはコミュニティバスが走っていますが、便が少ないので増便と運行地域の拡大を訴え、市民が生活しやすい町づくりを目指します。

福岡県大野城市で育ち、8歳から始めた野球は、小中高、さらには大学でも続け、大学時代には最優秀選手賞・首位打者・打点王の三冠を獲得し、ひたすら白球を投げかけた学生時代を過ごしました。2009年からは社会人野球チームに所属しています。10年間主将を務め、社会人野球での本塁打王など、色々タイトルも獲得しました。野球を通して「礼儀正しく、明るく、元気よく」の言葉を教わり、大人になった今でもこのチームスローガンを胸に刻み、行事にも取り組んでいます。3年前から世界はコロナ禍となり、街の元気が見えないうちに無くなりました。さらに現在は、物価高となり、元気を失ったまま出せない状態が続いています。私は今こそ「礼儀正しく、明るく、元気よく」の言葉をみなさんにお伝えし、立ち上がる事を決意しました。

大野城市議会議員候補 参政党公認
まつや雄太郎
ゆうたろう 36歳

あなたの声を市政に届けます!



ワイヤリットはこちら↓



Facebook

公共 交通 教育 交通 教育 公共

- 道路側溝蓋かけ完了!
- 平田川の橋の欄干整備
- 通学路 交通表示安全対策
- 街路灯、カーブミラー設置
- これからの挑戦☆!
- 小中学校 給食費の無償化
子育て支援、少子化対策
- 高齢者の移動手段の拡充
- スポーツ公園の実現
- ユープレの拡充(青少年の居場所づくり)
- 地域猫活動の推進と団体の拡充

平井しんたろうオフィシャルサイト→ https://peraichi.com/landing_pages/view/hiraishintaro
*Facebook→「平井しんたろう後援会」

大野城市議会議員候補
平井しんたろう
自民党公認

対話を大切にし、共に取り組む そんな議会を目指します!



- 1 中学校全員給食の実現
- 2 安全な通学路、便利な交通手段
- 3 継続的で頼れる行政サービスを
- 4 地域でお金が回るしくみ作り
- 5 市民との対話を大切に
- 6 行政と向き合いしっかりチェック

プロフィール 1962年生まれ。二日市中学校、筑紫丘高校、九州大学法学部卒。福岡県庁(12年間)のほか、NPO法人福岡すまいの会(福岡市就労自立支援センター)、福岡県保育協会で勤務。2021年、大野城市長選挙に挑戦。

大野城市議会議員候補 無所属
ながとし恭子

1963年(昭和38)生まれ。明倫高校、福岡教育大学卒業。1985年、中学校教諭として教壇に立つ。1989年より32年間、大野東中学校を切り口に筑紫地区の中学校に勤務。

こたわってとりくむこと 平和劇 仲間を誰一人見捨てない数学の授業づくり 人権教育

子どもの笑顔が輝くまちづくりのために
「大野城市で子育てしたい」「大野城市の学校で学びたい」と思えるようにあなたの声を市政に届けます。
●中学校の自校式完全給食 ●ランドセルクラブ(学童保育)の環境の充実 など

みんなが安心して暮らせるまちづくりのために
若者・女性・しょうがい者・高齢者が、安心・安全に暮らせるまちづくりのためにあなたの声を市政に届けます。
●高齢者の通院・買い物などの生活支援 ●しょうがい者の社会参画の促進 など

平和で豊かなまちづくりのために
「ロシアのウクライナ侵襲」「コロナ禍」「災害」等による不安・不満を解決していくためにあなたの声を市政に届けます。
●災害に強いまちづくり ●働く者の賃金・労働条件の改善 など

大野城市議会議員候補
かわのとしお
(60才)

新時代の郷土の強度をアップ!

コミュニティの再構築により一層推進する男女、こども、高齢者、障がい者が多様な生き方を幅広く選択ができ、豊かさを実感できて住んで良かった!と思える、そして市外の人からも大野城市に住みたいと思ってもらえるような憧れる素敵な街づくりの推進!

私、せきい利夫の掲げる基本目標

- Up1 安全で安心して暮らせる、人にやさしい街づくり
- Up2 子ども達が伸び伸びと成長できる環境づくり
- Up3 歴史と文化、国際交流推進の街づくり
- Up4 家庭や地域の絆を大切に「幸せを実感できる」福祉の向上

【経歴】
昭和27年6月 大野城市(大城・井の口)にて誕生
昭和40年3月 大野城市立大野小学校卒業
昭和43年3月 大野城市立大野中学校卒業
昭和46年3月 県立筑紫中央高等学校卒業
昭和50年3月 同志社大学経済学部卒業
昭和51年4月 山一證券(株)入社
昭和51年4月 イースタン・シッピング・ラインズ・インクを経てアメリカン・ライフィッシュ・アラン・カンパニー入社
平成20年5月 アメリカン・ライフィッシュ・アラン・カンパニー一過社
平成27年4月 大野城市議会議員初当選
平成31年4月 大野城市議会議員2期目当選

【議員活動】
平成1年度~3年度 大城小学校PTA会長
平成5年度~6年度 大野東中学校PTA会長
平成8年度~9年度 県立筑紫中央高等学校PTA会長
平成7年度~10年度 大野城市井の口公民館主事
平成12年度~21年度 大野城市国際交流協会事務局局長
平成22年度~現在 大野城市国際交流協会副会長
平成19年6月~23年6月 大野城市教育委員会教育委員長
平成23年6月~27年2月 大野城市教育委員会教育委員長
平成20年度~25年度 県立筑紫中央高等学校同窓会「鳳凰会」副会長
平成30年度~現在 県立筑紫中央高等学校同窓会「鳳凰会」副会長

大野城市議会議員 一般選挙候補者
せきい利夫
としお

若さと実績で住みよいまちへ

- ①全ての世代が住みよいまち
デマンド交通・バスルート再編・高齢者支援
- ②子育てしやすいまち大野城
小中学校給食無償化・教育費支援
- ③安全安心で災害に強いまち
防災・減災力強化・防犯対策

実績 運転免許証返納助成・大野城市公式LINE拡充・戸別受信機導入・小中学校体育館空調・ランドセルクラブのトイレを男女別化 etc.

◆経歴◆ 昭和63年6月14日 大野城市南ヶ丘生まれ
筑紫幼稚園・大野南小・平野中・筑紫丘高校・九州大学文学部卒
倫理学専攻(元)ホリデイスポーツクラブ大野城店スタッフ
(現)日本習字つづじヶ丘教室 南ヶ丘2区ボランティアの会
2019年4月 大野城市議会議員初当選
決算特別委員会・予算・議会報告会実施委員会 各副委員長歴任
◆特技・趣味◆ 日本習字師範・漢検準一級・防災士
マラソン(3時間24分)・筋トレ(ベンチプレス135kg)

大野城市議会議員 一般選挙候補者
原田
まさみつ 34歳

想像してみてください！

駅前では夢見る若者たちが音楽を奏で大道芸を披露し
それらを見て喜びはしゃぐ子どもたち
色んなお店が建ち並びにぎわう便利な街
エレベーターのある高齢者や子どもたちに優しい
緑あふれる住み心地の良い団地
安全にのんびり釣りをしたり水遊びが出来る川辺の公園
自然と調和した利便性の高いにぎやかな街

誰も言わなきゃ何もない淋しい街になってしまいます

平野せいじは

【同じ目線でともに活動】して【にぎわいのふる里大野城】を造ります

◎【西鉄電車高架下の有効活用】

西鉄 春日原～日本原～下大利 駅間の高架下空間を
スポーツ施設やイベントスペース等に有効活用し
周辺地域の活性化につなげる
市民が安心して楽しく暮らせるまちづくり

◎【子育てしやすい働きやすい福祉環境づくり】

国が押し進める「少子化対策」ですが、子育ての負担は
「子育てに負担がかかる」「働きたいが時間がない」
そこに問題がある。親の負担の軽減！安心して働ける環境！
ずっと大野城市で子育てしたいそんな街にしたい

◎【コミュニティバスの路線見直し】

太宰府市・春日市とも連携し、買い物や通院
通学、通勤に利用しやすい便利な路線への見直し

◎【交通量の多い通りの歩道整備】

ベビーカーや車いす、高齢者が安全に歩ける
歩道にアスファルト舗装された歩道整備

1971年5月18日生まれ 太宰府市長瀬台出身

【学歴】

南ヶ丘第2幼稚園 卒業
太宰府市立太宰府西小学校 卒業
太宰府市立太宰府西中学校 卒業
福岡県立筑紫中央高等学校 卒業
中村調理製菓専門学校 卒業

【職歴】
(株)西鉄グランドホテル 調理部
佐藤(株)レストラン部 店長
(株)東京第一ホテル福岡 料理長
2002年ビストロ・ロッジエ 創業
2018年ロッジエ福岡支店 開業

【主な役職】
中村調理製菓専門学校 評議員
中村調理製菓専門学校 同窓会会長
下大利商店会 副会長
【主な地域活動】
下大利ハロウィン収穫祭実行委員長



大野城市議会議員 一般選挙候補者
無所属
平野せいじ 51才

これからの50年を一緒に考えましょう！！

江川たかや
instagram



安心して住み続けられる市を目指します！

- 働く世代に負担をかけない仕組みづくり
より良い給食環境の整備、病児保育の充実、役所業務の効率化
- 最後まで自宅で住める仕組みづくり
コミュニティバスの利便性向上、配食や移送・介護サービスの充実
- 大野城市に住みたいと思う仕組みづくり
保育料の見直し、施設の優先利用、自然体験等の拡充
- 誰も取り残さない仕組みづくり
災害時におけるペット問題の解消、近隣市と同等な福祉サービスの補助

<資格> 理学療法士
ケアマネジャー
相談支援専門員
宅地建物取引士

<学歴>
福岡教育大学附属福岡小卒
福岡教育大学附属福岡中卒
福大附属大濠高校卒

<活動> 大野城市商工会青年部
福岡県理学療法士協会 元理事
附属福岡小学校同窓会 理事
福岡県介護支援専門員協会 委員

新人

36歳

えがわ
江川たかや

大野城市議会議員候補

安心のまちへ 迅速・丁寧・即行動！

神田の
実績

- 「おくやみコーナー」の設置実現！
- スマートフォン等からのランチ給食の申し込みを実現！



明日の大野城市を築くための3つのビジョン

1. 商店街の特性を生かした地域の活性化
2. 一人ひとりが輝く教育制度の充実
3. 高齢化社会に伴う交通網の整備



<プロフィール>

■昭和36年3月23日生まれ(62歳) ○昭和55年3月 筑紫中央高校定時制卒業
■出身地：熊本県天草市 ○平成5年1月 西鉄グループバス会社入社
○平成14年3月 創価大学通信教育部卒業

お一人お一人の声を大切に市政に届けます。



公明党公認
かんた
神田のりよし

笑顔のち、ふじが晴れ
家族みんなが笑顔で暮らせる
大野城市を目指します

元NHK長崎放送局アナウンサー シングルマザーで3人息子を育てました

小・中学校の給食無償化に取り組みます！
物価高騰の中、子育て世帯を応援します。

人生100年
誰もが最期まで自分らしく！
必要な終活情報を市が預かる事で、
家族みんなが安心して暮らすようになります。
お墓の継承が難しい現代社会に市営樹木葬、
永代供養墓の建立を目指します。

- ひとり親支援
ひとり親家庭の子どもたちの教育費確保
- 子ども食堂支援
コロナ禍の子ども食堂を支える
団体に補助金を交付
- 子ども子育て
放課後総合学習ランドセルクラブ(学童保育と
ランドセルクラブの一体運営)の環境づくり
- デジタル化推進
マイナンバーカードの有効活用



ふじか
ひらた不二香
無所属

4月23日(日)に投票ができない方は期日前投票ができます

期間 4月17日(月)から4月22日(土)まで

大野城市役所(曙町2-2-1) 新館4階 426会議室

時間 午前8時30分から午後8時まで

北コミュニティセンター(御笠川1-17-1) 2階 研修室

時間 午前9時から午後8時まで

南コミュニティセンター(南ヶ丘5-9-1) 2階 研修室

時間 午前9時から午後8時まで

未来をつくる
あなたの一票大切に



この選挙公報は
候補者から提出された原稿を
写真にとってそのまま印刷したものです